

## 令和7年度 第3回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）議事録

- 1 期 日：令和8年3月16日(金)9：40～11：40
- 2 場 所：佐賀県立唐津商業高等学校 東実践室
- 3 出席者：外部委員5名（校長含む）、書面参加1名、欠席4名  
事務局（本校職員）2名、欠席3名

### （1）学校長挨拶

学校の現状・教育活動など以下の3点に触れ、挨拶とした。

- ・学校運営協議会の設置目的は、学校が地域と共に学べるものを模索することである。
- ・生徒募集の現状について。
- ・「インターネットショッピングモール学美舎」の廃止について。

### （2）会長挨拶（会長欠席のため副会長より）

- ・本日のテーマについて触れ、挨拶とした。

### （3）地域連携進捗報告（本年度の主な取り組み）

- ①授業における地域連携の推進と内容改編
- ②ウェルビーイングクラブ同好会
- ③学校の魅力発信の強化

その後、今後の予定として、観光ビジネス分野における連携の深化、地域交流活動の継続、魅力発信の強化について詳細が報告された。

### （4）仕事塾参観（10：00～10：40）及び感想・ご意見

本校主催の仕事塾（地元企業・専門学校による講義）の参観を実施。

### （5）唐津市との連携について（主なご意見）

- ・生徒のレベルを画一的に決めつけるのではなく、それぞれのレベルで成長を促すアプローチが重要である。
- ・失敗を経験することも学びの一環と捉え、商品開発から販売までを体験させる構想。
- ・高校生が起業する事例紹介、AI活用も含め、ビジネスを学ぶことの重要性が強調された。
- ・ビジネスの学びは、将来のキャリア形成や人生の選択肢を広げることにつながる。
- ・行政側との連携と持続可能な体制づくり
  - ①学校が抱える悩みとして、行政側（特に唐津市）との連携が挙げられた。
  - ②現在は特定の教員に負担が集中しており、異動によって連携が途絶えるリスクがある。
  - ③職員が入れ替わっても継続する、組織としての持続可能な体制構築が求められている。
  - ④唐津市内には他の県立高校もあり、行政が特定の学校だけを支援することが難しい。

### （6）学校評価について

令和7年度学校評価・結果について、外部委員の方々に評価を頂いた。

### （7）閉会

来年度のキャリア教育の取り組みに、代表生徒の参加も含めて、今回いただいた意見を反映させる。実施時期は未定。